

認定カウンセラー養成カリキュラムによる
一般社団法人日本カウンセリング学会
静岡県支部全国研修会

2019年11月16日(土)・17日(日)

会場 もくせい会館 (JR静岡駅北口からバスで7分)

主催 一般社団法人 日本カウンセリング学会静岡県支部

後援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会
日本学校教育相談学会静岡県支部

1. 講座の案内 No.1 と No.2 は 15 時間コース、No.3 と No.4 は 7.5 時間コース

講座	講座内容	領域	時間	定員	講師
No.1	事例とワークで学ぶ 解決志向スクールカウンセリング	C	15 時間	40 名	黒沢 幸子 先生 目白大学特任教授
No.2	愛着障害・発達障害の 理解とその支援	B・E	15 時間	40 名	米澤 好史 先生 和歌山大学教育学部教授
No.3	不登校支援を見直す ～適応支援で復帰率9割の秘密～	E	7.5 時間	40 名	小林 正幸 先生 東京学芸大学教職大学院教授 本学会常務理事
No.4	遊戯療法と親面接 ～親面接に有効な PCIT(親子相互交流 療法)の視点～	A	7.5 時間	40 名	國吉 知子 先生 神戸女学院大学人間科学部教授

2. 日程

	9:30	10:00	12:30	13:30	18:30	19:00	21:00
第1日目 11月16日	受付	2.5時間	昼食	5時間		懇親会	
第2日目 11月17日	受付	3時間	昼食	4.5時間			

9:00 9:3018:00

3. 参加費

	講座 No.1・2	講座 No.3・4
日本カウンセリング学会静岡県支部会員	20,000 円	10,000 円
日本カウンセリング学会会員	22,000 円	11,000 円
日本学校教育相談学会会員 (静岡県支部会員のみの方を含む)	23,000 円	11,500 円
一般	25,000 円	12,500 円
学生(社会人学生は除く)	16,000 円	8,000 円
懇親会 (参加希望者、もくせい会館内)	5,000 円	

4. 研修ポイント

「日本カウンセリング学会認定カウンセラー」
「臨床心理士」「日本学校教育相談学会認定学校カウンセラー」
「教育カウンセラー協会認定教育カウンセラー」
等のポイントになります。

講座1 (16・17日)

事例とワークで学ぶ解決志向スクールカウンセリング 黒沢幸子先生 目白大学特任教授



解決志向ブリーフセラピー (Solution-Focused Brief Therapy) は、問題や原因ではなく、クライアントのリソース (資源) や強さに注目し、その望む未来の状態をクライアントと協働して作り出していく、肯定、安全性を特徴とするモデルです。学校領域では、教育相談からクラス作り、学校運営にまで広く応用されています。

解決志向を身につける際、事例をもとに、丁寧にその対話をどのように展開していくのかを学ぶことが役立ちます。

今回の講座では、児童生徒の典型的な事例を例示し、皆さんとワーク形式で考えたり、皆さんから提示された事例のコンサルテーションを通して、体験的にしっかり楽しく学んでいきましょう。(学校場面での事例を2例程度募集します。)

【プロフィール】上智大学大学院修了後、医療・学校・産業領域のカウンセラー、東京大学大学院客員研究員、上智大学・立教大学等非常勤講師を経て、目白大学心理カウンセリング学科助教授・教授。臨床心理士。公認心理師。1998年からKIDSカウンセリング・システム研究会を立ち上げ、解決志向ブリーフセラピー等の研修・臨床実践を展開。

主な書著は、「森・黒沢のワークショップで学ぶ解決志向ブリーフセラピー」「指導援助に役立つスクールカウンセリング・ワークブック」「タイムマシン心理療法：未来解決志向のブリーフセラピー」「ワークシートでブリーフセラピー」「やさしい思春期臨床」「解決志向のクラスづくり完全マニュアル」等。

講座2 (16・17日)

愛着障害・発達障害の理解とその支援 米澤好史先生 和歌山大学教育学部教授



発達障害と混同されやすく、正確なアセスメントがなされないため、支援が困難になりやすい愛着障害、愛着の問題を抱えるこどもが増えています。

愛着形成と愛着障害についての誤解も指摘しながら、改めて愛着形成とは何か、愛着障害支援の立場から提案します。そして、愛着障害と発達障害の違いとその見極めのポイント、支援の違いを紹介します。

更に、愛着の問題を抱えるこどもへの適切ではない対応、「愛情の器」モデルに基づく愛着修復プログラムの実際を紹介しながら、愛着障害への支援、アドバイスのあり方について説明します。また、発達障害と愛着障害を合わせ持つ場合の支援のあり方にも触れます。更に施設や学校園等でのチームとしての支援、愛着の問題を抱えるこどもの保護者、愛着の問題を抱える保護者への対応と支援のあり方にも触れます。

愛着の問題の生じ方のパターン別に「してはいけない対応」「必要な支援」についてもご紹介したいと思います。愛着の視点からの支援が、発達やこころの支援にいかにか大切かをお話できたらと思っています。

【プロフィール】専門：臨床発達心理学・実践教育心理学ー発達支援・学習支援・人間関係支援ーモットー：現場主義！連日、保育所・幼稚園・小中高等支援学校・施設等に出かけています。～支援者が元気が出て納得できるアドバイスが信条です～

著書 (最近のもの) 『愛情の器モデルに基づく愛着修復プログラムー発達障害・愛着障害 現場で正しくこどもを理解し、こどもに合った支援をするー』福村出版 2015 単著

『やさしくわかる！愛着障害ー理解を深め、支援の基本を押さえるー』ほんの森出版 2018 単著

『愛着関係の発達の理論と支援』金子書房 2019 編著

『愛着障害・愛着の問題を抱えるこどもへの具体的支援パターン (仮)』福村出版 2019 単著、他多数

講座3 (16日)

不登校支援を見直す～適応支援で復帰率9割の秘密～

小林 正幸 先生 東京学芸大学特別支援教育・教育臨床サポートセンター教授、
教職大学院教授 本学会常務理事(資格担当)



不登校支援では、問題発生初期段階までに行う不登校の未然防止や初期段階までの支援の理論と方法と、不登校が本格化した段階から問題の解消までに行う支援の理論と方法とは大きく異なります。

本講座では、前者の未然防止や初期対応については、演者の体験した市町単位や学校単位で実施した不登校減少プロジェクトの成果を示し、それを支えた理論と方法を紹介します。

また、後者の本格化した不登校についてですが、理事長を務めるカウンセリング研修センター学舎ブレイブでは、2年間で410事例(改善率86%)と適応支援50事例(改善率89%)を達成しました。問題改善例を元に、問題が本格化した段階で支援者や保護者がどのような関わりを行ったら良いのかについて分析をした最新の研究結果を根拠にお話しします。

【プロフィール】筑波大学大学院修士課程修了。東京都立教育研究所研究主事などを経て、現在、東京学芸大学特別支援教育・教育臨床サポートセンター教授、教職大学院教授。専門は教育臨床心理学。日本カウンセリング学会常務理事。認定カウンセラースーパーバイザー。日本学校メンタルヘルス学会理事。公認心理師。臨床心理士。学校心理士。
主編著に「事例に学ぶ不登校の子への理解」(金子書房)「子どもの対人スキルサポートガイド」(金剛出版)「教師のための学校カウンセリング」(有斐閣アルマ)などがある。

講座4 (17日)

遊戯療法と親面接～親面接に有効なPCIT(親子相互交流療法)の視点～

國吉 知子 先生 神戸女学院大学人間科学部教授



遊戯療法は言語表現が未熟な子どものための心理療法で、子どもの様々な問題改善に適用されます。遊戯療法においてカウンセラーは、ただ子どもと遊んでいるのではなく、遊びにコミットしつつ、非言語的表現を読み取っています。

また「親面接」では、親子並行面接特有のトータルなケースマネジメント力が求められます。

本講座では、子どもと親への治療の観点から、まず遊戯療法と遊びの治癒力について解説します。さらに「親子相互交流療法(PCIT: Parent Child Interaction Therapy)」(親子遊び場面でのコーチングによる行動療法)を紹介します。PCITは親の再虐待率を2割にまで抑えるEBP(Evidence Based Practice)で、児相などで導入され始めた新しい療法ですが、親面接や子どもへの対応にすぐに活かせるスキルが満載です。本講座が子どもと親に関わる支援者の皆様に役立つ視点を提供する機会となれば幸いです。

【プロフィール】企業等での人材開発担当の後、京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。京都ノートルダム女子大学教授を経て現職、2019年より人間科学部長、人間科学研究科長。公認心理師、臨床心理士、PCIT-International 認定トレーナー、CARE 認定ファシリテーター、EMDR トレーニング修了。多彩な心理臨床に通曉し、統合的見地から臨床・研究を行う。日本遊戯療法学会監事、日本 EMDR 学会編集委員、大学院連合メンタルヘルスセンター顧問、PCIT 関西研究会代表。

主な著書:「親子相互交流療法(PCIT)における限界設定の意義」神戸女学院大学論集60(1)2013。「PCIT」『トラウマセラピー・ケースブック』星和書店2016。「過剰適応の日本人母子を対象とした「親子相互交流療法」(PCIT)の事例」遊戯療法学研究15(1)2016。「調整的音楽療法(RMT)ーマインドフルネスに音楽を用いる意義ー」精神科治療学 星和書店32(5)2017.他多数。

実行委員長ご挨拶

今年度も、重要なテーマについて、著名な講師の先生方においでいただき、充実した講座をご用意いたしました。公認心理師を目指している方にも、必須の内容です。東西いずれからも参加しやすい静岡で、一緒にじっくりと学びましょう。お待ちしております。

静岡県支部長 藁科 正弘

5. 申し込み期間: 8月10日(土)~11月8日(金)

〆切日が過ぎても定員に満たない場合には、受付期間を延長いたします。お問い合わせください。

6. 申し込み方法: 次のHPの申込フォームからお願いします。

<http://cg-shizuoka.jugem.jp/> (右のQRコードから)



できるだけインターネットからの申し込みをお願いします。「日本カウンセリング学会静岡県支部」で検索してください。お送りいただいたメールアドレスに、今後の研修会の案内をお送りさせていただきます。

・学生の方は学生証のコピーを添付してください。

7. 送金・受付完了・返金

・送金: 申込み後、1週間以内に下記に送金をお願いします。

ゆうちょ銀行 記号 12380 番号 02566171 日本カウンセリング学会静岡県支部

・受付完了: 受講料の送金確認で受付完了となります。受付完了のご連絡をいたします。

・返金: ご本人の都合による参加取り消しの場合は、納入された費用は返金できませんのでご了承ください。ただし、事前にご連絡いただいた場合には、代理の方の参加が可能です。下記の問い合わせ先にご連絡ください。

8. FAX で申し込まれる方は、下記連絡先にご連絡ください。FAX 用紙をお送りします。

問い合わせ先

日本カウンセリング学会静岡県支部 研修委員会 担当 内野

Email: ta-uchino@hi3.enjoy.ne.jp

Tel/Fax 054-272-7335 受付時間 8:00~20:00

問い合わせは、できるだけ Email でお願いします。

会場 もくせい会館

Tel:054-245-1595 Fax:054-245-1669

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠 3-6-1

静岡県総合研修所「もくせい会館」静岡県職員会館

・JR 静岡駅北口バス乗り場 5 番または 6 番から乗車 7 分
「水落町もくせい会館入り口」下車 徒歩 2 分

・JR 静岡駅北口タクシー乗り場から約7~8分(約 800 円)

